

北の暮らし

一般社団法人 北海道消費者協会

札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館西棟 TEL(011)221-4217

http://www.syouhisya.or.jp/



4月から成年年齢は18歳

LPガスの不思議

- 令和4年度事業計画2
- エコファミリー調査終了2
- 助成金検討委員会報告3
- 今冬の灯油・ガソリン価格まとめ
.....3
- 広がるフードドライブ4
- リーダー養成・研修講座、通信講座
.....5
- 暮らしのセミナー始まる5
- 食品添加物不使用表示ガイドライン
.....5
- フリーズドライ即席みそ汁のテスト
.....6~7
- 消費生活相談（電気料金安くなる/
パソコンにウイルス？）8

クイズです。

LPガス料金に含まれることがあるのはどれか。

- ①ガス配管などの設備費
- ②ガス給湯器の使用料
- ③ドアフォンやエレベーターの設置費

答えは、驚くことに「すべて」。厳密には、個々の契約によって違い、いずれも含まない契約がある一方、集合住宅では駐車場建設費まで含まれた例を聞きます。

①の配管は、主に戸建て住宅で論議を呼び、所有権がガス会社にあることが合意の上で明示されていなければ支払う義務はありません。賃貸集合住宅に多いのが②のガス関連機器の使用料です。機器の所有者がガス会社なのか、オーナーなのか。故障時の対応。減価償却を終えたあとの料金設定。分からない点は確認しましょう。③に至っては、ガス料金として消費者が支払う範囲を逸脱しています。

そもそもLPガスは、繰り返し不透明な料金体系が指摘されてきました。ようやく基本料金と従量料金の二部料金制が主流になってきましたが、①②③などの設備費を別立てで明示する三部料金制への移行が透明化には欠かせません。

2017年に経産省は取引適正化ガイドラインを定め、三部料金制を推奨しています。料金に疑問があれば、内訳をガス会社に求め、三部制への移行を求めています。いかがでしょう。



買い物かご



アルパカ（江別・アースドリーム角山農場）



協会ホームページ



協会フェイスブック

会員募集中！申し込みは
お近くの消費者協会へ

協会名

「つかう責任」を通し持続可能な社会に 2022年度事業計画

北海道消費者協会の2022年度(令和4年度)事業計画と予算が決まりました。事業計画は「『つかう責任』を通し持続可能な社会に」を標題に掲げました。定時総会(5月31日)で報告し、2021年度事業報告、決算報告は次号で紹介します。

脱炭素社会、世界の平和 実現へ世代を超えて連携を

事業計画は前文で次の5目標を掲げます。

- ① コロナ禍でさまざまな危うさが露呈しました。消費者運動の原点に立ち、世代を超えた連携と組織の強化に努めましょう。
- ② SDGs(持続可能な開発目標)は、行動を通じ社会変革を促す本来の消費者運動であり、継続的に取り組んでいきましょう。
- ③ 脱炭素社会の実現に向け、徹底した省エネや食品ロス、プラスチックごみの削減などを通じ、「行動変容」を進めましょう。
- ④ 若者や高齢者を狙った悪質商法は後を絶たず、自立した消費者をめざす教育を一層充実させましょう。
- ⑤ ウクライナ侵攻により、エネルギーや食料

は不安定さを増し、暮らしの安全・安心のためにも世界平和を強く望みます。

取り組みの重点6項目

取り組みの重点は次の6項目を掲げました。

「暮らしを守り、安全で住みよい地域社会をつくる」では、石油製品の価格抑制のため価格動向調査や要請行動などを進めます。

「北海道の豊かな食や自然を生かし、食の安全を監視する」では、食品ロスを削減するフードドライブなどを推進し、ゲノム編集技術応用食品の情報公開と表示制度の確立などを求めます。

「地球環境を保全し、原発に依存しない社会を目指す」では、循環型社会の推進を図り、脱原発と核ごみ処分場問題への注視を継続します。

このほか「消費者力、見守り力を高め、被害やトラブルを防止する」「生活に役立つ商品情報や正しい知識をタイムリーに発信する」「持続的に活動できる組織の基盤を確立し、消費者運動の輪を広げる」に取り組みます。

エコファミリー調査終了

北海道家庭用エネルギー消費実態調査(エコファミリー調査)を2021年度限りで終了します。各協会には長年にわたりご協力いただき、ありがとうございました。

昨年10月、石油連盟から業務見直しの一環として、出先機関である北海道石油システムセンター閉鎖と、調査への協力中止が伝えられました。継続要請を行い、別に存続の道を模索しましたが、データ分析などに数百万円の経費を要することから断念に至りました。

調査は1968年に暖厨房用燃料調査として始まり、中止が検討された1998年から石油連盟の協力を得て継続してきました。今後は環境

省の「家庭部門のCO2排出実態統計調査」を参考にしていくこととなります。

新入職員紹介

総務・組織連携グループ 都築 良介



4月1日付で配属となった都築良介(つづき・りょうすけ)です。前職では金融機関に勤めていました。趣味は旅行で計画を立てることが得意です。1日も早く業務を覚え、皆様に貢献できるよう努めます。

助成金運用見直し 検討委員会が報告書

北海道消費者協会が毎年、各地域協会に交付する地域消費者組織活動促進費助成金（助成金事業）の見直しを論議してきた「助成金の算定に関する検討委員会」（委員長・高田安春札幌協会会長、委員9人）は3月3日の第4回委員会で終了し、報告書を同25日の理事会に提出しました。

助成金事業をめぐるのは、2020年度の北海道監査委員による監査結果を踏まえ、同年度末に急きょ新たな事務処理となり、多くの協会にご迷惑をおかけしました。

委員会は、助成金事業の成り立ちや目的から論議し、資料は全協会に送付し意見を求めてきました。

委員会では、①助成金事業は、道の間接補助にあたる②助成金は地域協会が納付する会費総額の67%相当（2022年度424万円）が財源となる③申請は事業費、精算は年度内に行

う一ことを確認し、算定方式を論議しました。その過程で「小規模協会に配慮すべき」「代表者会議などの旅費を対象にできないか」といった意見が交わされました。

その結果、21年度の暫定方式を採用する結論に至りました。各協会が前年12月に提出した会員数に会費700円を乗じ、その67%相当額を目安とし事業費で申請する方法（会員目安事業費方式）です。

合わせて意見として①北海道消費者大会と代表者会議は道協会と地域協会の共催とすることで経費を助成対象とする②石油製品価格動向調査を道協会と共催とする地域協会は経費を助成対象とする③資金繰りや会計事務の負担軽減のため道協会と地域協会との間で会費と助成金の相殺処理をする一ことが報告書に盛り込まれました。

理事会では、算定方式及び意見①②が承認され、本年度から実施されます。③は入出金の記帳は厳密に行う必要があり、実現に向け、さらに検討することになりました。

戸建て平均3万5千円負担増 灯油・ガソリン高騰で試算

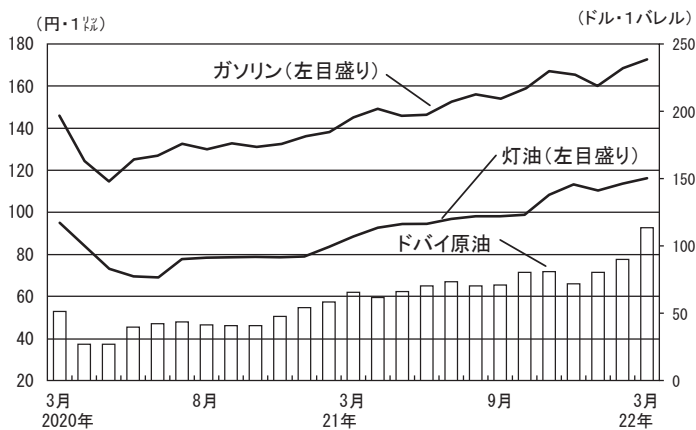
灯油、ガソリンなどエネルギー価格の高騰が続いています。灯油は需要期が過ぎましたが、4月の価格動向調査では調査史上2番目の1ℓ121円となりました。そこで、今冬の灯油やガソリンの家計支出がどのくらい増えたかをまとめました。

総務省の家計調査によれば、北海道の年間灯油使用量（2人以上世帯）は平均887ℓ、ガソリンは470ℓです。灯油は冬半年で8割、ガソリンは5割を消費するとして、価格調査をもとに10月～3月の支出を計算しました。すると灯油は平均7万8千円、前冬から2万円余り増。ガソリンは3万8千円余り、前冬から7千円近く増えました。計3万円近い負担増です。

しかし、家計調査は集合住宅を含む平均なので、当協会の21年エコファミリー調査をもとに別の試算をしました。戸建

での平均灯油使用量は年間1540ℓなので、今冬は13万5千円、前冬から3万5千円増です。コロナ禍で収入が伸びず、年金は逆に減少する中で厳しい数字になりました。

くらしを守るには、石油依存度を下げることには尽きます。再生可能エネルギーの採用、断熱性の高い住居への住み替え・改修、電動車や省エネ家電への切り替え…。脱炭素社会実現のためにも消費者自身の覚悟が試されています。



広がる！ フードドライブ

1年で11協会も

昨年9月に開催した第58回北海道消費者大会は「SDGsと私たちにできること」をテーマに掲げました。パネルディスカッションでは多くの協会が、これまでの活動が実はSDGs（持続可能な開発目標）にかなうことを確認しました。その際、事例紹介された「フードドライブ」が関心呼び、その活動は1年足らずで11協会に広がっています。

フードドライブは、主に家庭で眠っている食べ物を持ち寄り、地域の福祉団体などを通じ、必要とする人々に届ける行動です。もちろん消費期限や賞味期限が切れていなく、開封もされていないものが対象です。

道内で先駆的に取り組んできたのは釧路協会です。2016年に年2回、23.5キロを生活相談支援センターに届けた活動は3年後には年30回、107.5キロまで賛同の輪が広がりました。

次いで富良野、北広島協会が昨年5月から始めました。富良野協会は「もったいないを考え直そう」と、フードバンク富良野を通じ子ども食堂に届けています。

室蘭協会は「“もったいない”を“ありがとう”に」を標語にしました。食材を捨てるのは「もったいない」けれど、それを受け取る人に「ありがとう」と言っただけならば

地域消費者協会のフードドライブ活動（2022年5月現在）

協会名	内容	開始時期	提供先
釧路協会	常設設置	2016年	生活福祉事務所
富良野協会	常設設置	2021年5月	フードバンク
北広島協会	イベント型 ・会員周知	同 5月	子ども食堂 (大人も含む)
室蘭協会	常設設置	同 8月	社会福祉協議会等
美唄協会	常設設置	同 9月	社会福祉協議会
江別協会	常設設置	同 9月	社会福祉協議会内 くらしサポート センター
北見協会	常設設置	同 9月	こども食堂
美幌協会	常設設置	同 9月	社会福祉協議会、 こども食堂
登別協会	イベント型	同 10月	フードバンク
士別協会	イベント型	同 10月	学びとくらしの フェスティバル
釧路町協会	常設設置	2022年4月	こども食堂(予定)
深川協会	イベント型	同 5月	労働福祉施設

みになる、心と心の輪を象徴する言葉です。

道消費者大会が開かれた昨年9月には美唄、江別、北見、美幌が加わり、翌10月には登別、士別の各協会に広がりました。

江別協会は、開催した「消費者ひろば」にフードドライブの説明パネルと受入箱を置いたところ、来場者から「これまで路上生活者の支援団体に送っていたが、地元で援助できるのはよいこと」と評価されました。

美幌協会は、まずは理事だけで3カ月に1回の取り組みにしました。食品だけでなく、ラップや台所洗剤、タオルなども届けたそうです。美唄協会は初回が出来秋と重なったことからダイコンやカボチャなど農産品の提供もあり、福祉施設に届けました。

士別協会は、昨年10月の「まなびとくらしのフェスティバル」で実施しました。事前に集めた食料品388個、日用品103個の計162キロを会場に並べ、入り口で交換券を渡し必要なものを選んでもらう方式にしました。

道協会は近く、フードドライブの実践例を報告書にまとめます。上記の活動以外にも取り組みがあればご連絡ください。

道内では、年に33万トンの食品ロスがあり、その3分の1の11万トンが家庭系です。世界では飢餓が深刻な課題であり、消費者協会として強く関心を持ちたい課題です。



報道された各地のフードドライブ活動

各種研修講座 開催します

北海道消費者協会は、豊かな消費生活の担い手を育成する各種研修講座を2022年度も開催します。コロナ禍を考慮し「オンライン型」や、会場参加を併用した「ハイブリッド型」を採用します。

消費生活リーダー養成講座

7月25日～8月5日（前期）、8月22日～9月2日（後期）の土日を除く全20日間。1日3講座（1講座90分）。前期は国家資格となった消費生活相談員の資格取得を目指す人にお勧め。講座はオンライン形式で定員20人。受講料2万円（地域協会会員1万5千円）。詳しくは、教育啓発G（電話011-221-4217）へ。

通信講座「消費生活スタディ」

10月～1月に日本消費者協会の「消費者力検定テキスト やさしく学べる消費生活」を用いて自宅学習を行い、学んだ成果を測る「効果測定」を提出してもらいます。来年3月にスクーリングを予定。今月中に地域協会等に受講案内を行う予定です。受講料は会員5千円、一般6千円。問い合わせは総務・組織連携G（電話011-221-4217）へ。

消費生活リーダー研修講座

地域協会の役職員やリーダー養成講座、消費生活スタディの修了者を対象に新たな消費者問題に関する情報提供を行います。昨年は「核のごみ」「ゲノム編集」「成年年齢引き下げ」などをテーマにしました。

本年度は6月23日、11月25日、2月22日の3回、各回午前10時～午後3時に開催します。テーマは決まり次第、当協会ホームページな

どでお知らせします。会場は、道立消費生活センターくらしの教室で、定員は会場20人、オンライン40人。受講料は1回千円。詳しくは総務・組織連携G（電話011-221-4217）へ。

7月6日「くらしのセミナー」

道立消費生活センターが主催する本年度「くらしのセミナー」が5月25日を皮切りに始まりました。

7月6日の第3回は「知っていますか？製品の安全な使い方」（佐藤秀幸独立行政法人製品評価技術基盤機構北海道支所長）。定員は各回、道立センターくらしの教室20人とオンライン100人。詳しくは、同センター教育啓発G（電話011-221-0110）へ。

食品添加物の不使用表示 消費者庁がガイドライン

消費者庁は、食品添加物の不使用表示に関して、消費者に誤認を与えないよう、事業者が留意すべき事項をまとめたガイドラインを3月に策定しました。食品表示法に基づく表示基準は、表示すべき事項の内容と矛盾する用語や内容物を誤認させる表現を禁止していますが、あいまいな表示が目立つため、具体例を示したものです。

それによると、単に「無添加」と記載し、何が無添加なのか不明確な表示は認められません。また、食品表示基準に規定されていない用語は使用できません。たとえば、「人工甘味料不使用」など、「不使用」や「無添加」とともに「人工」「合成」「化学」などの用語を使用した表示は禁止です。食品添加物は化学的合成品と天然物を問わず認められ、すべて表示することが定められており、「不使用」を強調することは、ことさら優良であると誤認させる可能性があるためです。

また、おいしい理由として食品添加物の不使用表示をする場合、おいしさと不使用との因果関係を説明できなければ、そうした表示は認められません。

商品
テスト

フリーズドライタイプの 即席みそ汁の具

手軽にみそ汁が作れる即席みそ汁が市販されています。最近ではブロック状のフリーズドライタイプを多く見かけます。具の量も従来の粉末タイプなどと比べると多い印象があります。そこで、フリーズドライタイプの即席みそ汁の具（揚げなす、とうふ）の量を調べてみました。

テスト品

○フリーズドライタイプ即席みそ汁

- ・揚げなす 4 銘柄 (No.1～4)
- ・とうふ 3 銘柄 (No.2～4)

○参考品

- ・とうふ 2 銘柄 (No.5、6)
- 粉末タイプ (No.5)
- 乾燥具材と生みそタイプ (No.6)

*No.1 以外は具材が異なる数種類の即席みそ汁を1セット販売している商品。

テスト方法

湯（160 ml）を即席みそ汁に加えて30秒かき混ぜ、みそ汁（汁と具）の重量を測定しました。その後、ビーカーの上に金属ザル（約14メッシュ）を置き、みそ汁を流し込み、汁と具を分けました。3分後、具から汁が落ちないのを確認して汁のみの重量を測定し、そこから具全体の重量を求めました。さらに揚げなす、とうふをピンセットで取り出して重量を測定し、具全体に占める割合を求めました。テストは3回測定し平均を求めました。

テスト結果

○揚げなす

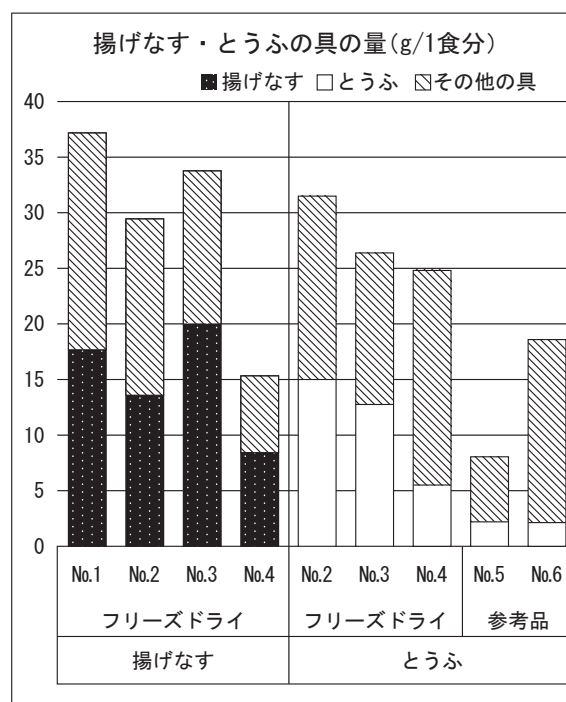
具全体の重量は37.1g (No.1)、29.4g (No.2)、33.7g (No.3)、15.3g (No.4) でした。揚げなすのみの重量は17.6g (No.1)、13.5g (No.2)、



20.0g (No.3)、8.4g (No.4) で、銘柄により2倍以上の差がみられました。具全体に占める揚げなすの割合は、47.4% (No.1)、45.9% (No.2)、59.3% (No.3)、54.9% (No.4) で、具の約半分でした。

○とうふ

具全体の重量は31.4g (No.2)、26.3g (No.3)、24.9g (No.4)。参考品は8.1g (No.5)、18.6g (No.6) でした。とうふのみの重量は15.1g (No.2)、



●テスト結果

種類	No.	商品名	具の種類						購入価格(円) 税込み		1食分当たりの 価格(円) 税込み	
			揚げなす			とうふ						
			具全体 (g/1食分)	揚げなす (g/1食分)	揚げなす の割合 (%)	具全体 (g/1食分)	とうふ (g/1食分)	とうふ の割合 (%)			平均	
フリーズ ドライ タイプ	1	味の素(株) 具たっぷり味噌汁	37.1	17.6	47.4				1食分	135	135	94
	2	(株)永谷園 フリーズドライブロック あさげシリーズ 選べる5メニュー	29.4	13.5	45.9	31.4	15.1	48.1	5種類 ×1食分	429	85	
	3	アサヒグループ食品(株) アマノフーズ いつものおみそ汁5種 バラエティセット	33.7	20.0	59.3	26.3	12.8	48.7	5種類 ×1食分	462	92	
	4	ひかり味噌(株) 毎日食べたいおみそ汁8食	15.3	8.4	54.9	24.9	5.6	22.5	4種類 ×2食分	516	64	
参 考 品	5	(株)永谷園 らくらくみそ汁				8.1	2.3	28.4	4種類 ×2食分	213	26	22
	6	マルコメ(株) たっぷりお徳料亭の味36食				18.6	2.2	11.8	4種類 ×9食分	645	17	

○購入店はイオン札幌桑園店。購入価格は税込み。各銘柄の1食分当たりの価格は小数点以下切り捨て、平均は四捨五入。

12.8g (No.3)、5.6g (No.4) で、銘柄により2倍以上の差がありました。参考品のとうふは2.3g (No.5)、2.2g (No.6) でした。フリーズドライタイプは、参考品と比べると2倍以上でした。具の量に占めるとうふの割合は、48.1% (No.2)、48.7% (No.3)、22.5% (No.4) で、銘柄により割合に違いがありました。参考品は28.4% (No.5)、11.8% (No.6) でした。

1食分当たりの価格

購入価格は、No.1が1食分で135円、No.2、3が5種類の具×1食分(合計5食分)で429円 (No.2)、462円 (No.3)。No.4は4種類の具×2食分(合計8食分)で516円でした。参考品のNo.5は4種類×2食分(合計8食分)で213円、No.6は4種類×9食分(合計36食分)で645円でした。

1食分当たりの価格は135円 (No.1)、85円 (No.2)、92円 (No.3)、64円 (No.4)、平均94円でした。参考品は26円 (No.5)、17円 (No.6)、平均22円でした。

消費者へのアドバイス

- ・フリーズドライタイプ即席みそ汁の具の量は、参考品と比較すると多い傾向がありました。また1食当たりの価格の平均は94円で、参考品の平均(22円)の4倍以上高い価格でした。

- ・フリーズドライは凍結乾燥という意味で、食品を凍らせて真空凍結乾燥機で真空に近い状態にして乾燥させたものです。復元性に優れている、味・香り・栄養価の損失が少ない、持ち運びに便利、常温で長期保存が可能などの特徴があります。

検針票の情報を教えただけど… 電気の切り替えで安くなる!?

問 2日前に「電話料金の収納代行業者と提携しているので、電気料金が安くなる。検針票を用意してほしい」と電話があった。電気の検針票に記載されている供給地点特定番号などを伝えると、「今より千円は安くなる」と言われたので申込みをした。電力会社を変更するのは不安なので、解約したい。(50代 女性)

答 特定商取引法では、事業者が電話で商品やサービスの勧誘を行う場合、勧誘前に事業者名や販売目的を告げることが義務付けられています。また、事業者には法律で定められた事項を記載した契約書面の交付を義務付けており、消費者は書面を受け取ってから8日間は、



消費生活相談

クーリング・オフができます。

相談者には、勧誘時に事業者名を名乗っていないことや、電気代が安くなるとだけ言って販売目的を告げていないのは勧誘方法に問題があることを説明しました。また、クーリング・オフが可能であることと書面の記載方法を伝え、契約書面はまだ届いていなかったため、まずは電話をしてみるよう助言しました。

電気の勧誘では、検針票に記載されている顧客番号や供給地点特定番号などの個人情報事業者に伝えてしまうと勝手に切り替えられる場合がありますので、安易に教えないようにしましょう。勧誘されたら、料金プランや算定方法などを確認し、現在の料金と比較して慎重に検討しましょう。

トラブルに遭ったら、早急に最寄りの消費生活相談窓口にご相談を。

パソコンに警告画面 電子マネーの購入を指示されたが…

問 昨日、パソコンにウイルス感染したと警告が表示され、慌てて表示された連絡先に電話をしたら、「遠隔操作で直す、プリペイド式電子マネーをコンビニで購入し3万円支払うように」と指示された。コンビニに行くまで電話を切らないと言われていたが、不審に思い、途中で電話を切った。その後、相手から連絡は来ていないし、パソコンに不具合もないようだが、どうしたら良いか。(40代 女性)

答 パソコンを利用中に突然出る警告画面や警告音は偽物の可能性があること、消費者の不安をおおって有償サポートな

どの契約を迫る場合があることなどを相談者に説明し、事業者から連絡があっても無視して様子を見るよう助言しました。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の情報

セキュリティ安心相談窓口ではこのような手口や対策について情報提供を行っています。詳しくはホームページまたは二次元コードを参照してください。最近は電子マネーでの支払いを求めるケースが増えていますが、一度支払ってしまうと返金を求めるのは困難なことがほとんどです。パソコンにはあらかじめ信頼できるセキュリティソフトをインストールしておくなどの対策をしましょう。



**北海道立消費生活センター
相談専用電話**

一人で悩むより…
☎ 050-7505-0999

「消費生活相談」の記事は道立消費生活センターの提供によります。本紙の記事を転載する場合は総務・組織連携グループまでご連絡ください。